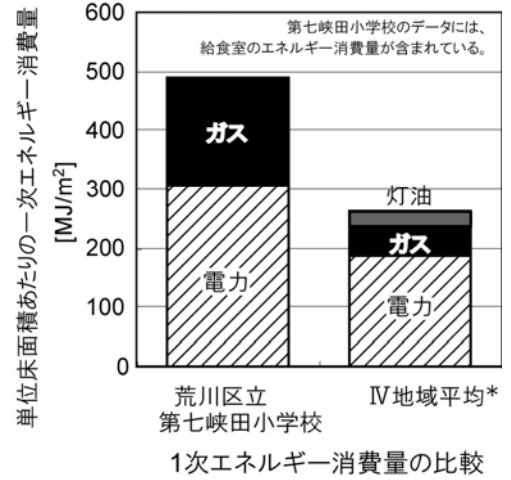
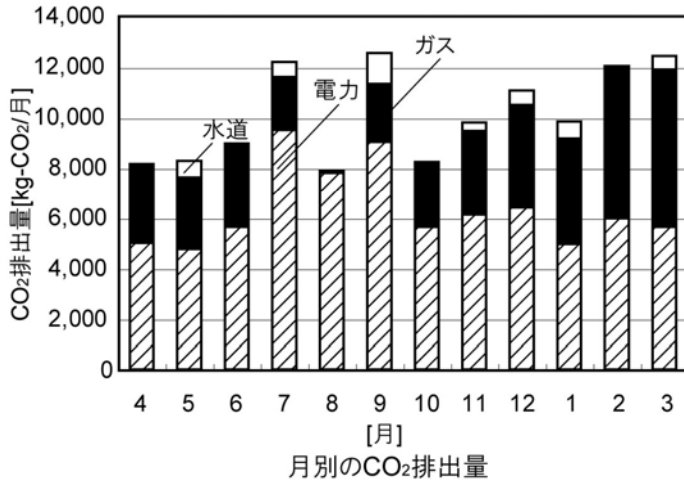
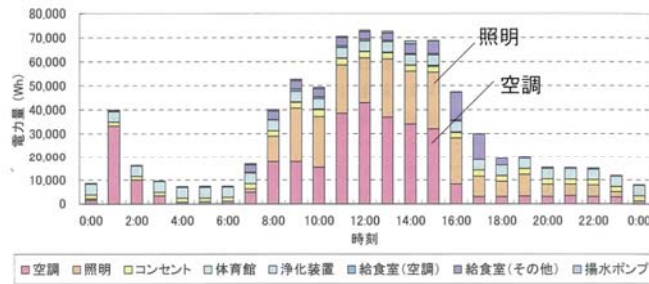


現状のCO<sub>2</sub>排出量

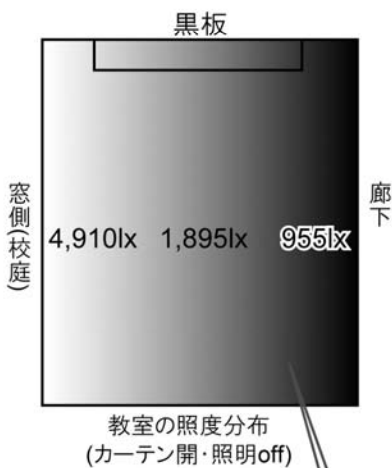


\*)地球環境のためにわたしたちができること(平成14年、文部科学省パンフレット)の値をH18年のエネルギーの使用の合理化に関する法律施行規則に準じて算出した

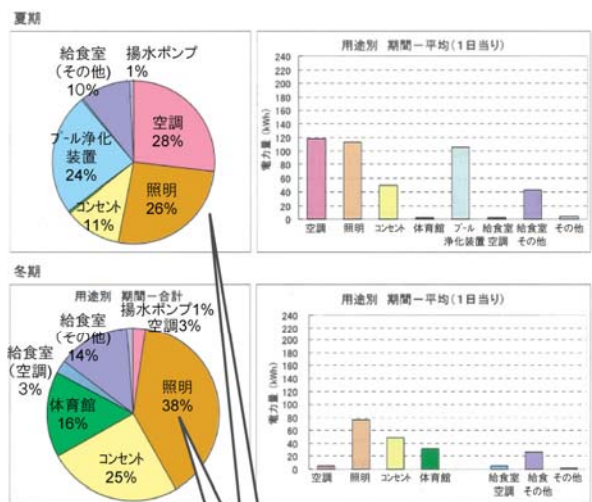
環境調査結果



1日の電力変動(夏期)



明るさのムラが大きいですが、照明を点けなくても必要照度は確保できている。



夏期は、空調の電力消費量が全体の25%を占める。冬期は、照明の電力消費量が38%を占める。

調査結果よりあげられる改修テーマ

---

- ・夏期の冷房負荷を削減する。
- ・エネルギー消費量を増やすことなく、教室・廊下の温度、部位の表面温度のムラをなくす
- ・照明の電力消費量を削減する。
- ・明るさのムラをなくす。

CO<sub>2</sub>排出削減量の検討

---

検討中

改修、運用方法の工夫を行う項目

---

- ・屋根・壁の外断熱。
- ・シングルガラスをペアガラスもしくは二重サッシ(内窓)へ変更。
- ・屋上緑化。
- ・ライトシェルフの設置。
- ・壁面緑化の導入。
- ・太陽光発電の導入
- ・太陽熱を利用した体育館の空気暖房の導入。